

横浜市アマチュア無線非常通信協力会 平成24年度支部活動報告（平成25年5月総会）

| 支部名 | 実施した通信訓練の概要 | | | | その他活動・報告事項など |
|--------|-------------|-----------------|--------------|-------------------------|--|
| | 地域防災拠点数(A) | (A)のうち通信訓練実施の拠点 | のべ訓練回数 | のべ動員人数(区役所局舎含む) | |
| 1 鶴見 | | | | | |
| 2 神奈川 | 22 | 0 | 0 | 0 | (なし) |
| 3 西 | 12 | 12 | 2 | 17 | <ul style="list-style-type: none"> 区内の地域防災拠点の進行状況・活動内容などの情報を区役所へ細かく伝達した。 区役所から搬送される災害物資や区の責任者の巡回の様子などを地域へ伝達。 区の総務課（無線機器の設置場所）が2Fから4Fに移動したため、無線機器・ANTケーブルを4Fに移動した後の確認を行った。 新しく無線機が整備されたが、1200MHz帯での通信が現在出来ていない。デュープレクサーの不具合かもしれないが再調査する。（ANTは従来通りなので） |
| 4 中 | 14 | 1 | 1 | 7 | <ul style="list-style-type: none"> 9月1日、中区総合防災訓練、中区役所と山下公園から港の見える公園との通信訓練を実施した。 訓練を実施していない拠点(本牧南小学校)に保管している無線機の動作確認を実施した。 年間11回のロールコール(毎月第一土曜日21時から、145.60MHz)を実施した。 市役所・区役所間電波伝搬通信に参加した。 中区災害対策連絡協議会に参加した。 |
| 5 南 | 25 | 0 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> 防災訓練に関しては、南区では、ここ数年各町内会単位での実施となっており協力要請がないのが現状です。 支部員の高齢化が進みJE1AD0福岡OMのご逝去等、協会の発足当時に活躍された方々のアクティビティが低下しています。 新規加入する高校生や大学生等の若い人がおらず南区支部自体が衰退していると感じています。（若年層の免許取得率の低下→無線技術への興味を持たない？持てない？） 南区役所の移転に関して、ロケーションの悪い地区へのQSYとなるので、電波伝搬の悪化が懸念されます。 8月の防災フェアの見学をしました。 9月の9都府県市防災訓練の見学をしました。 これからの支部の活性化について、思案中です。 |
| 6 港南 | 31 | 30 1拠点は合同開催 | 30回 (14日) | 141人 (区本部23人、拠点118人) | <ul style="list-style-type: none"> 全地域防災拠点の訓練に参加。31拠点中30拠点（1拠点は合同開催） 特別避難場所（港南区ケアプラザ）へのアマチュア無線アンテナセット配備に伴い、区役所担当に協力し通信環境調査と、通信試験を実施し4箇所終了した。 小電力トランシーバーと高出力デジタルトランシーバーの拠点地域内通信実験を行い、混信の危惧は有るものの、高出力デジタルトランシーバーの優位性を確認した。 区役所防災担当を中心に高出力デジタルトランシーバー利用ガイドライン策定検討を開始した。 支部員募集広告が区広報誌に2回掲載され、5人の入会者を得られた。 栄支部との間で支部理事の顔あわせと情報交換会を開催した |
| 7 保土ヶ谷 | | | | | |
| 8 旭 | 37 | 31 | 60 | 190 | <ol style="list-style-type: none"> ①地域防災拠点、連合自治会の防災訓練と連携し、情報受伝達訓練及び無線設備点検を実施した ②旭区災害ボランティア連絡会の要請を受け、災害ボランティアセンター設置局（JQ1YSR）と防災拠点校局間で、情報受伝達シミュレーションを実施した ③旭区災害ボランティア連絡会の要請を受け、アマチュア無線社団局「旭区SVRクラブ」（JQ1ZJB）の設立、免許取得を支援した ④旭区役所局「旭区役所クラブ」（JR1YWK）のバックアップ及び機動的な運用を意図して、アマチュア無線社団局「第二旭区役所クラブ」を設立し、免許申請を行った ⑤「旭区医師会災害医療対策委員会」からの要請を受け、災害時医療活動のための情報受伝達通信システム構築に関して協力、連携の検討を開始した ⑥毎月第二土曜日21：30から、438.08MHz・FMで、ロールコールを実施した ⑦市域で震度3以上の地震を記録した時には声（電波）を出そう・・・11月24日に発生した地震時に実施した ⑧「旭ふれあい区民祭り」（10月21日）、「春の火災予防および東関東大震災メモリアル運用」（ズーラシア）に参加し啓蒙活動等を実施、通信訓練を兼ねて移動公開運用（3回）を行った ⑨支部長が、区防災計画検討部会・委員（通信）を依頼され、検討会に参加している ⑩新入会者は17名、退会者2名（転出、死去）で、支部会員は122名となった |
| 9 磯子 | 21 | 21 | 21 | 112 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災拠点の訓練のほか、連合地域の防災訓練に参加が4回 延べ23人が参加した。 ・横浜市のどこかで震度3以上の地震があれば、地震発生から30分間を「出勤態勢訓練」として、被害状況報告を無線で行う訓練を8回（内1回は震度2だった）行い延べ84人が参加した。 ・磯子区役所主催の「災害対策本部運営訓練」へ情報伝達ボランティア団体として参加。2回実施され、各回指定の2名が参加した。 ・赤レンガ倉庫で行われた「防災フェア」その他、防災パネル展示などのイベントに6回参加し、延べ24人が参加した。 ・毎月、月初めの土曜日20時～21時に、無線によるロールコールを実施し、情報の共有と親交を深めている。24年度は12回で延べ184人が参加した。 ・24年度に地域防災拠点に配備された、デジタル移動無線の子機モジュラーケーブル200mをドラムに巻き取る作業を、全拠点ではないが実施した。 ・我々アマチュア無線による情報伝達だけでなく、特に避難所拠点へ来る前の発災直後の地域の連絡手段として特定小電力トランシーバの普及活動を力を入れて推進した。 ・趣味のアマチュア無線クラブ「JARL横浜磯子クラブ」と共催で隔月楽しいミーティングを行い、無線技術や防災の勉強、そして親交を深め会員募集などを推進している。 |

| | | | | | | |
|----|----|------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-------------------------------|---|
| 10 | 金沢 | 地域防災拠点 26 地域ケ アラザ 9 | 地域防災拠点 2 地域ケ アラザ 7 | 地域防災拠点 2 地域ケ アラザ 7 | 地域防災拠点 28 地域ケ アラザ 29 | <ul style="list-style-type: none"> 4月21日 平成24年度総会開催 9月1日 9都県市合同防災訓練見学会 12名参加 10月14日 金沢区総合防災訓練参加 地域防災拠点・地域ケアラザにおける通信訓練の実施 毎月第一土曜日 9:30から役員会開催 21:00からロールコール実施 内4回は無線機一斉点検日 年2回 区役所総務部危機管理担当と連絡会実施 イベントへ3回出展 組織紹介と会員募集を行う 年2回 広報横浜かなざわ区版に会員募集記事掲載 |
| 11 | 港北 | 28 | 28 | 28 | 185 | <ul style="list-style-type: none"> 地域防災拠点28地区の防災訓練に参加し、27地区の拠点は区役所局との通信訓練を実施 港北区内、大倉山の公園にて通信訓練を目的とした移動運用を実施 年間24回のロールコール (145/430MHz/FM) を実施した、平均約15局の参加 区民祭り「ふるさと港北ふれあいまつり」に参加、特定小電力トランシーバーの取り扱いを説明 |
| 12 | 緑 | 21 | 19 | 19 | 71 | <ol style="list-style-type: none"> 区役所と訓練拠点校間の情報受伝達訓練の実施 緑区支部の非常時行動マニュアルの作成 電波伝搬実験市役所区役所間 みどり区民祭参加PR活動の実施 防災フェスティバル(四季の森公園)参加PR活動の実施 横浜線・市営地下鉄(中山駅)帰宅困難者誘導訓練参加 |
| 13 | 青葉 | 40 | 22 | 23 | 176 | <ul style="list-style-type: none"> 地域防災拠点訓練(会員自身の所属する拠点校の運営委員会と連携) オンエア・ミーティング 報告事項、会員相互の無線設備点検(毎週土曜日夜21~21:30)平均11局、のべ521局、ほかにJQ1YVN(四師会)加入局は平均毎回4局のべ175局の参加 11/11昭和大学藤が丘病院の防災訓練では、屋上に設置頂いたアマチュア無線アンテナを使って青葉区役所、医師会館、歯科医師会館、横浜総合病院、防災拠点、会員自宅・移動先等から通信支援 アマチュア無線と防災ボランティア活動PRの為、青葉区民まつり、青葉区防災フェアなどにてブース開設 支部内プロジェクト活動の延長として JQ1ZHZ「青葉デンタルハムクラブ」開局、D-STARレピーターJP1YKS管理団体設立に参加。更にwiresを加え、会員有志が 3/10「チーム7043」震災復興祈念全国訓練に参加 |
| 14 | 都筑 | 27 | 26 | 26 | 124 | <ul style="list-style-type: none"> 地域防災拠点の防災訓練において、防災拠点と区役所局との通信訓練(情報受伝達訓練)を、都筑区配備の無線機により実施した。同時に参加者に対して会員募集チラシを配布するなど、PR活動を行った 訓練を実施しない1拠点においても、保管している無線機の動作確認を実施した 区震災対策訓練にて区役所局と区医師会局との通信訓練を実施した。そのほか区地域防災拠点運営委員会連絡協議会、区災害対策協議会に参加した 年間6回のロールコール(438.60MHz/FM)を実施した 区防災計画の改正点、拠点配備の特定小電力トランシーバーやPHSなどについて情報交換を行った よこはま防災フェアに応援参加した |
| 15 | 戸塚 | 35 | 12 | 12 | 44 | <ul style="list-style-type: none"> on the airmeetingの実施(毎週土曜21:00~) 地域行事参加に依る、非常通信協力会・災害時情報伝達のパネルによるPR(ラピス商店会納涼祭参加、お結び広場参加) 防災拠点での非常通信の広報活動 総務省情報通信月間参加行事(病院間非常通信訓練補助) 技術講習会の開催(テーマ:SSTVの普及) 戸塚区防災講演会の参加(非常通信協力会戸塚支部の活動パネル展示) |
| 16 | 栄 | 20 | 1 | 1 | 5 | <ul style="list-style-type: none"> 市内最大震度3以上の地震発生時に出勤態勢訓練を実施。年度内10回、延べ参加局数33 月例オンエアミーティングを11回実施。バッテリー駆動・低電力の条件下でパス(伝播)を確認。さらに自宅周辺のパス良好なロケーション探しにもチャレンジしている。延べ参加局数96 5月と9月に「支部非常通信討論会」を開催し、基調講演を聴講するとともに発災時の対応についてディスカッションを実施した。参加人員は各々14名、10名 区内在住JARL正会員(当会の非会員対象)47名に会員増強策の一環として活動広報のDMを発送。この活動により5名の新入会員を迎えた 横浜市防災フェア協力会本部ブースにて出展協力。4名参加 移動運用訓練として厚木市よりJL1YIB/1としてフィールドデーコンテストに参加 同じく荒井沢の皆城山頂上展望台よりニューイヤーパーティに参加 年度内新入会員数9、退会者数1 |
| 17 | 泉 | 23 | 16 | 16 | 130 | <ul style="list-style-type: none"> 区役所局の無線機(TS780)が不調のため調整を施した。 泉区防災連絡協議会・拠点運営委員会総会に出席 夏休みに子どもラジオ製作教室を開催し、科学と作ることの楽しさ、非常時ラジオからの情報が重要性を教えた 泉区民まつり、防災フェスタに参加し情報通信の重要性をPRした。 地震発生時の通信訓練を8回実施し、同時に会員の無線設備の点検を行った。 月例のロールコールによる通信訓練を12回実施した。 各拠点での防災訓練では、今回市から配布された特小と併せて5台あるので、住民に取り扱い説明など行った。 |
| 18 | 瀬谷 | 15 | 0 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> 5月、瀬谷区防災会議に出席 5月、区役所の無線機の点検と移動 原則として毎週日曜日に438.38MHzでロールコール実施 7月、430MHz全国伝搬通信実験に個人局として参加 |